



その扉、私たちが拓きます。多様な価値観を認め合う社会とは！

第4回チイクラフォーラム & 全国ネット巡回フォーラム

主催:チイクラフォーラム実行委員会、一般社団法人全国地域で暮らそうネットワーク

共催:NPO法人 全国地域生活支援ネットワーク、一般社団法人日本メンタルヘルスパイアサポート専門員研修機構

9月1日(土) 3号館/301・302教室

10:00~10:30 オープニングトーク 【総合司会】小船伊純、弘田恭子

10:30
~
12:00
障害者ピアサポートの専門性とその可能性
吉野智(厚生労働省障害福祉専門官)
森幸子(日本難病・疾病団体協議会代表理事)
割田大悟(ひきこもり当事者グループ「ひき桜」in横浜代表)
小阪和誠(日本メンタルヘルスパイアサポート専門員研修機構理事)
コーディネーター 岩崎香(早稲田大学人間科学学術院 教授)

13:00
~
13:50
基調講演 障害保健福祉施策の動向と今後の展望
源河真規子(厚生労働省障害福祉課長)

14:00
~
15:20
就労継続支援C型を提案します
村木太郎(公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会専務理事)
小田泰久(全国地域生活支援ネットワーク事務局長)
田中聡一(特定非営利活動法人じりつ管理者)
廣江仁(社会福祉法人養和会理事長)
コーディネーター 有野哲章(社会福祉法人蒼溪会理事長)

15:30
~
16:50
本人の意思を中心とした相談支援体制の充実に向けて
大平真太郎(厚生労働省相談支援専門官)
福岡寿(日本相談支援専門員協会顧問)
岡部正文(一般社団法人ソラティオ代表理事)
コーディネーター 東美奈子(株式会社RETICE取締役)

17:00
~
18:30
良質な精神医療の広がり福祉支援施策の拡充と
蒲原基道(前厚生労働省事務次官)
千葉潜(医療法人青仁会青南病院理事長)
コーディネーター 岩上洋一(チイクラネット代表)

情報交換会

19:00~21:00 蒼菜Patio (ホテルサンルート有明2階)
来賓 衛藤晟一(内閣総理大臣補佐官・自民党参議院議員)

【日時】平成30年9月1日(土)・2(日)

会場: 武蔵野大学 有明キャンパス 開場9:15

定員: 300名 (申込先着順とさせていただきます。)

参加費: 12,000円 (別紙申込書と事前振込みが必要です。)

情報交換会: 5,000円 (別紙申込書と事前振込みが必要です。)

9月2日(日) 3号館/301・302教室

9:20
~
11:00

精神障害にも対応した包括ケアシステムの推進に向けて
得津馨 (厚生労働省精神・障害保健課長)
江原良貴(一般財団法人江原積善会積善病院理事長)
遠藤浩正(埼玉県東松山保健所長)
吉澤久美子(埼玉葛北地区基幹相談支援センタートロンコ・センター長)
コーディネーター 田村綾子(聖学院大学 教授)

11:10
~
12:20

共生社会の実現へ～サッカーならどんな障害も超えられる～
斎藤紘一(日本障がい者サッカー連盟理事)
鈴木篤史(日本ソーシャルフットボール協会)
原田洋行(ソーシャルフットボール日本代表選手)
コーディネーター 廣江仁(社会福祉法人養和会理事長)

13:20
~
14:50

権利擁護と意思決定支援～その本質と社会的責務～
片桐公彦(厚生労働省虐待防止専門官)
曾根直樹(日本社会事業大学福祉マネジメント研究科准教授)
岩崎 香(早稲田大学人間科学学術院 教授)
コーディネーター 岩本操(武蔵野大学 教授)

15:00~15:30 クロージング 明日からの実践に向けて

*敬称略・順不同 プログラム・出演者の変更がある場合はご了承ください。
本フォーラムは、入院している人の意向を最大限尊重した地域生活への移行と、医療と福祉の連携による本人を中心とした地域生活支援を進めるための目指すべき方向性について、全国の関係者が、共に考え、新たな第一歩を踏み出すことを目指して開催しています。第23回アメニティーフォーラム(2/8~10)へと続く。

事務局:埼玉県南埼玉郡宮代町中央2-4-28 田口ビルじりつ内

【TEL】0480-53-4571【FAX】0480-53-4572



第4回チイクラフォーラム & 全国ネット巡回フォーラム

日時：平成30年9月2日(日)

今年のチイクラは総合プログラムに加えて、9月2日(日)に①「次世代セッション(20・30代限定)」、②「明日からできる自立生活援助(チイクラテキスト)」の2本立てで開催します。応募者多数の場合は申込み先着順です。

■次世代セッション、さあ皆さんの出番です 9月2日(日) /1号館503教室 ※20・30代限定／定員50名

9:20～	オリエンテーション～次世代に期待すること～
9:40～ 10:45	【講義】 精神障害者の地域生活移行について、今までとこれから
10:55～ 12:05	【シンポジウム】 内部連携、外部連携に向けて
13:05～ 14:35	【グループセッション】 Group1:教えて地域包括ケア・報酬改定 Group2:教えて訪問看護 Group3:教えてドクター Group4:教えてピアサポーター Group5:教えて地域づくり
14:35～ 14:45	次世代セッションのまとめ
15:00～15:30 クロージング 明日からの実践に向けて(※3号館301・302合同)	

【講師】
 吉野智(厚生労働省障害福祉課障害福祉専門官) 江原良貴(一般財団法人江原積善会積善病院理事長)
 前沢孝通(医療法人孝栄会前沢病院理事長) 名雪和美(総合病院国保旭中央病院)
 飯山和弘(日本メンタルヘルスパイサポーター専門員研修機構理事) 彼谷哲志(三田市精神障害者支援センター)
 中野千世(地域活動支援センター櫻) 遠藤真史(那須フロンティア) 加藤由香(ACT-ひふみ)
 渡邊充恵(社会福祉法人蒼溪会) 徳山勝(半田市障がい者相談支援センター)
 波田野隼也(青森市) 金川洋輔(サポートセンターきめた) ※順不同、敬称略

◆期待できる効果◆
 モチベーションが上がります。
 参加者同士の交流とネットワークの拡充が期待できます。
 自分自身への期待が高まります。

■明日からできる自立生活援助—実務から経営まで— 9月2日(日)/1号館303号室 ※50名限定 チイクラ本版

9:20～	オリエンテーション～次世代に期待すること～
9:40～ 11:00	【講義】 ①自立生活援助の基礎知識 ②地域移行支援後の自立生活援助の実際 ③現に一人暮らしをしている方への自立生活援助の実際 ④家族の支援が見込めない方への自立生活援助の実際 ⑤ピアサポーターによる自立生活援助の実際
11:00～ 11:15	【質問コーナー】 教えて自立生活援助
11:30～ 11:45	【演習】 つくってみよう自立生活援助
12:45～ 13:45	【演習／グループワーク】 自立生活援助計画の作成実習
14:00～ 14:40	【講義】 自立生活援助事業を有効に活用する事業運営
14:40～ 14:45	自立生活援助セッションのまとめ
15:00～15:30 クロージング 明日からの実践に向けて(※3号館301・302合同)	

【講師】
 吉澤浩一(特定非営利活動法人ヒーライトねっと副理事長) 望月明広(横浜市総合保健医療センター係長)
 小船伊純(白岡市役所福祉課長) 岡部正文(一般社団法人ソラティオ代表理事)
 内布智之(日本メンタルヘルスパイサポーター専門員研修機構代表理事) 伊藤未知代(横浜市総合保健医療センター室長)
 山口麻衣子(地域生活支援センターすみよし) ※順不同、敬称略

【交通アクセス】

路線	最寄り駅	最寄り駅から有明キャンパスまでのアクセス
りんかい線	国際展示場駅	徒歩7分
ゆりかもめ	国際展示場正門駅	徒歩6分
JR各線（新幹線・在来線）、東京メトロ（丸ノ内線）	東京駅（丸の内南口）	5番乗場より都営バス（都05系統「東京ビッグサイト」行き）で約30分「武蔵野大学前」下車すぐ
JR各線（新幹線・在来線）、東京メトロ（丸ノ内線）	東京駅（八重洲南口）	10番乗場より都営バス（東16系統「東京ビッグサイト」行き）で約30分「武蔵野大学前」下車すぐ

【最寄り駅までのアクセス】



【最寄り駅から会場までのアクセス】

